



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月5日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 千葉銀行
 コード番号 8331 URL <https://www.chibabank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 佐久間 英利
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 小高 信和 (TEL) 043-245-1111
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 特定取引勘定設置の有無 有
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	173,547	△5.5	58,140	△1.2	40,518	△1.2
2020年3月期第3四半期	183,813	1.9	58,884	△1.3	41,029	△1.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 95,093百万円 (90.1%) 2020年3月期第3四半期 49,998百万円 (118.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	54.54	54.45
2020年3月期第3四半期	54.47	54.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	17,621,998	1,010,442	5.7
2020年3月期	15,609,936	929,334	5.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 1,009,857百万円 2020年3月期 928,819百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
2021年3月期	—	9.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	11.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	69,500	△4.2	48,500	0.9	65.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：有
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に該当しております。詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期3Q	815,521,087株	2020年3月期	815,521,087株
2021年3月期3Q	72,602,135株	2020年3月期	72,709,778株
2021年3月期3Q	742,883,229株	2020年3月期3Q	753,185,974株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更	7
(6) 追加情報	7
(7) 重要な後発事象	7
2021年3月期第3四半期決算 説明資料	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息など資金運用収益の減少を主因に、前年同期比102億65百万円減少し1,735億47百万円となりました。経常費用は、預金利息など資金調達費用の減少を主因に、前年同期比95億22百万円減少し1,154億7百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前年同期比7億43百万円減少し581億40百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比5億10百万円減少し405億18百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

総資産の当第3四半期連結会計期間末残高は、前年度末比2兆120億円増加し17兆6,219億円となりました。

主要な勘定残高といたしましては、預金は、さまざまな金融商品・サービスを品揃えし、家計のメインバンクとしてご利用いただくことを目指して活動したことから、個人預金を中心に前年度末比8,959億円増加し13兆6,686億円となりました。貸出金は、お客さまのお借入のニーズに積極的にお応えしたことから、前年度末比4,659億円増加し11兆316億円となりました。また、有価証券は、前年度末比1,530億円増加し2兆2,716億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①連結業績予想について

2020年11月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

※なお、上記の業績予想は、現在当行が入手可能な情報及び現時点での判断、評価、事実認識に基づいた仮定を前提としております。実際の業績は、今後想定されるさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示します。

②期末配当予想の修正について

2021年3月期の期末配当金につきましては1株あたり9円を予定しておりましたが、株主の皆さまの日頃のご支援に報いるため、2円増配し1株あたり11円に修正することといたしました。詳細につきましては、本日別途公表いたしました「2021年3月期配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照願います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
現金預け金	1,928,656	3,491,969
コールローン及び買入手形	152,307	118,924
買現先勘定	19,999	24,999
債券貸借取引支払保証金	-	11,097
買入金銭債権	21,245	23,939
特定取引資産	418,373	215,262
金銭の信託	28,684	21,616
有価証券	2,118,588	2,271,652
貸出金	10,565,697	11,031,634
外国為替	6,394	4,516
その他資産	199,995	252,619
有形固定資産	116,118	127,797
無形固定資産	14,593	14,300
退職給付に係る資産	536	2,813
繰延税金資産	4,776	4,203
支払承諾見返	45,259	37,070
貸倒引当金	△31,291	△32,420
資産の部合計	15,609,936	17,621,998
負債の部		
預金	12,772,684	13,668,673
譲渡性預金	444,293	492,227
コールマネー及び売渡手形	220,000	672,800
売現先勘定	30,657	17,745
債券貸借取引受入担保金	287,159	236,156
特定取引負債	25,641	31,506
借入金	522,514	1,158,134
外国為替	834	581
社債	115,229	80,997
信託勘定借	2,790	2,989
その他負債	195,755	171,172
退職給付に係る負債	1,655	1,086
役員退職慰労引当金	192	172
睡眠預金払戻損失引当金	1,692	1,247
ポイント引当金	576	673
特別法上の引当金	21	19
繰延税金負債	3,129	27,788
再評価に係る繰延税金負債	10,511	10,511
支払承諾	45,259	37,070
負債の部合計	14,680,602	16,611,556

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
資本金	145,069	145,069
資本剰余金	122,134	122,134
利益剰余金	641,387	667,777
自己株式	△49,194	△49,121
株主資本合計	859,396	885,859
その他有価証券評価差額金	73,231	126,209
繰延ヘッジ損益	△8,504	△7,338
土地再評価差額金	10,025	10,025
退職給付に係る調整累計額	△5,330	△4,897
その他の包括利益累計額合計	69,423	123,998
新株予約権	514	584
純資産の部合計	929,334	1,010,442
負債及び純資産の部合計	15,609,936	17,621,998

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
経常収益	183,813	173,547
資金運用収益	110,316	101,680
(うち貸出金利息)	82,661	77,684
(うち有価証券利息配当金)	24,651	22,512
信託報酬	7	5
役務取引等収益	38,349	39,337
特定取引収益	4,403	4,068
その他業務収益	4,216	5,255
その他経常収益	26,520	23,200
経常費用	124,929	115,407
資金調達費用	18,666	9,608
(うち預金利息)	5,247	1,260
役務取引等費用	14,625	13,077
その他業務費用	897	1,481
営業経費	65,945	70,496
その他経常費用	24,794	20,742
経常利益	58,884	58,140
特別利益	1	0
固定資産処分益	1	0
特別損失	33	60
固定資産処分損	33	60
税金等調整前四半期純利益	58,851	58,080
法人税、住民税及び事業税	16,107	16,009
法人税等調整額	1,715	1,553
法人税等合計	17,822	17,562
四半期純利益	41,029	40,518
親会社株主に帰属する四半期純利益	41,029	40,518

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	41,029	40,518
その他の包括利益	8,969	54,575
その他有価証券評価差額金	11,067	52,811
繰延ヘッジ損益	△2,151	1,165
退職給付に係る調整額	△16	432
持分法適用会社に対する持分相当額	69	165
四半期包括利益	49,998	95,093
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,998	95,093

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(建物の減価償却方法の変更)

従来、当行及び連結子会社は建物の減価償却方法について定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法へ変更しております。

当年度にスタートした第14次中期経営計画「NEXT STEP 2023 ～未来へ、つながる・超える～」及び本部棟竣工を契機に、建物の減価償却方法を見直した結果、建物は長期的・安定的に使用され、その使用価値は存続期間を通じて概ね一定に減少するため、使用可能期間である耐用年数にわたり均等に費用配分を行う定額法が経営の実態をより適切に期間損益に反映させることができると判断いたしました。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間の減価償却費が減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ495百万円増加しております。

(6) 追加情報

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載しました新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りの仮定について、重要な変更は行っておりません。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、主に貸出金等の信用リスクに一定の影響を及ぼし、債務者の返済能力が低下する可能性を想定しておりますが、翌連結会計年度にかけ徐々に収束に向かい、与信関係費用の増加は多額とならないとの仮定のもと、貸倒引当金を計上しております。

当該仮定は不確実であり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化した場合には、業績に影響を及ぼす可能性があります。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

2021年3月期第3四半期決算 説明資料

1. 損益の状況(単体・連結)

○単体のコア業務純益は前年同期比7億円増加の535億円、経常利益は前年同期比23億円減少の533億円、四半期純利益は前年同期比15億円減少の384億円となりました。

また、連結の経常利益は前年同期比7億円減少の581億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比5億円減少の405億円となりました。

○なお、2021年3月期の業績予想に対する進捗率(純利益ベース)は、単体で83.6%、連結で83.5%と順調に推移しております。

【単体】

(単位:百万円)

	2021年3月期 第3四半期 (9ヵ月)		2020年3月期 第3四半期 (9ヵ月)	2021年3月期 (公表値)	(参考) 2020年3月期
	前年同期比				
業 務 粗 利 益	118,406	2,922	115,483		152,719
資 金 利 益	95,151	345	94,805		123,678
役 務 取 引 等 利 益	18,272	2,572	15,700		22,642
特 定 取 引 利 益	1,215	△435	1,650		1,802
そ の 他 業 務 利 益	3,766	439	3,327		4,596
うち国債等債券損益	112	△1,901	2,013		3,260
経費(除く臨時処理分)(△)	64,730	4,060	60,670		81,911
業務純益(一般貸引繰入前)	53,675	△1,137	54,813		70,808
コ ア 業 務 純 益	53,563	763	52,800		67,547
除く投資信託解約損益	49,718	550	49,168		64,233
一般貸倒引当金純繰入額①(△)	1,324	△982	2,307		1,241
業 務 純 益	52,351	△154	52,506		69,567
臨 時 損 益	978	△2,184	3,163		△1,694
うち不良債権処理額②(△)	3,371	△1,622	4,994		8,266
うち株式等関係損益	4,466	△3	4,469		2,685
経 常 利 益	53,330	△2,339	55,669	64,000	67,872
特 別 損 益	△49	△16	△32		△3,842
四 半 期 (当 期) 純 利 益	38,465	△1,585	40,051	46,000	45,937
与信関係費用(①+②)(△)	4,696	△2,605	7,301		9,508

注. コア業務純益=業務純益(一般貸引繰入前)-国債等債券損益

【連結】

(単位:百万円)

	2021年3月期 第3四半期 (9ヵ月)		2020年3月期 第3四半期 (9ヵ月)	2021年3月期 (公表値)	(参考) 2020年3月期
	前年同期比				
経 常 利 益	58,140	△743	58,884	69,500	72,617
親会社株主に帰属する 四 半 期 (当 期) 純 利 益	40,518	△510	41,029	48,500	48,037

2. 貸出金・預金の残高(単体・末残)

○貸出金は、事業者向け貸出の増加を主因に、2020年9月末比1,164億円増加の11兆719億円となりました。

○預金は、個人預金の増加を主因に、2020年9月末比1,988億円増加の13兆6,857億円となりました。

(単位：億円)

	2020年12月末		2020年9月末	(参考) 2019年12月末
		2020年9月末比		
貸 出 金	110,719	1,164	109,554	106,340
国内向け貸出	108,539	1,174	107,365	103,872
事業者向け貸出	65,527	783	64,744	62,414
消費者ローン	38,930	350	38,579	37,772
うち住宅ローン	37,090	338	36,751	36,015
公共向け貸出	4,081	39	4,041	3,685
うち中小企業等貸出 (中小企業等貸出比率)	89,873 (82.80%)	846 (△0.11%)	89,027 (82.92%)	85,668 (82.47%)
海外向け貸出	2,179	△9	2,189	2,467
預 金	136,857	1,988	134,868	125,953
国内	134,014	2,096	131,917	122,390
個人	100,052	2,605	97,446	93,576
法人	27,519	304	27,214	23,720
公共	6,442	△814	7,256	5,093
海外店等	2,843	△107	2,951	3,562

注. 中小企業等貸出比率=中小企業等貸出/国内向け貸出

(参考) 投資信託等

(単位：億円)

	2020年12月末		2020年9月末	(参考) 2019年12月末
		2020年9月末比		
投資信託残高	2,726	145	2,580	2,677

(単位：億円)

	2020年12月末		2020年9月末	(参考) 2019年12月末
		2020年9月末比		
個人年金保険等残高	8,817	17	8,799	9,025

3. 利鞘(国内業務部門) (単体)

(単位: %)

	2021年3月期 第3四半期 (9ヵ月)		2020年3月期 第3四半期 (9ヵ月)	(参考) 2020年3月期
		前年同期比		
(1) 資金運用利回(A)	0.90	△0.04	0.94	0.92
貸出金利回(B)	0.92	△0.03	0.96	0.95
有価証券利回	1.41	△0.22	1.63	1.47
(2) 資金調達原価(C)	0.56	△0.02	0.59	0.59
預金等利回(D)	0.00	△0.00	0.00	0.00
経費率	0.61	△0.01	0.62	0.63
(3) 総資金利鞘(A)-(C)	0.34	△0.01	0.35	0.33
預貸金利差(B)-(D)	0.92	△0.04	0.96	0.95

注. (1) 及び (2) については小数点第2位未満切捨て、(3) については、(1) 及び (2) で計算した小数点第2位未満切捨て後の数値を差引算出しております。

4. 金融再生法開示債権(単体)

(単位: 百万円、%)

	2020年12月末	2020年9月末比	2020年9月末	(参考) 2019年12月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,316	△1,383	
危険債権	56,151	1,624	54,527	58,899
要管理債権	43,904	△140	44,044	43,857
合計	115,372	100	115,271	120,551

正常債権	11,064,431	118,902	10,945,529	10,640,488
総与信残高	11,179,804	119,003	11,060,801	10,761,040
不良債権比率	1.03	△0.01	1.04	1.12

注. 総与信残高: 貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾、有価証券中の当行保証付私募社債。なお、当行保証付私募社債については時価で計上しております。

5. リスク管理債権の状況(単体・連結)

【単体】

(単位:百万円、%)

	2020年12月末		2020年9月末	(参考) 2019年12月末
		2020年9月末比		
破綻先債権額	1,426	294	1,132	1,359
延滞債権額	69,415	54	69,361	74,617
3カ月以上延滞債権額	2,568	1,118	1,450	2,288
貸出条件緩和債権額	41,335	△1,258	42,594	41,569
合計	114,746	208	114,538	119,833
貸出金残高(末残)	11,071,970	116,484	10,955,486	10,634,036
貸出金残高比	1.03	△0.00	1.04	1.12

【連結】

(単位:百万円、%)

	2020年12月末		2020年9月末	(参考) 2019年12月末
		2020年9月末比		
破綻先債権額	1,281	333	947	1,121
延滞債権額	68,519	778	67,741	73,364
3カ月以上延滞債権額	2,568	1,118	1,450	2,288
貸出条件緩和債権額	41,337	△1,259	42,596	41,570
合計	113,706	970	112,735	118,344
貸出金残高(末残)	11,031,634	119,227	10,912,406	10,585,647
貸出金残高比	1.03	△0.00	1.03	1.11

6. 有価証券の状況

(1) 時価のある有価証券の評価差額・含み損益(単体・連結)

【単体】

(単位:億円)

	2020年12月末				2020年9月末			
	時価	評価差額・含み損益			時価	評価差額・含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的	82	6	6	0	84	6	6	0
その他有価証券	22,043	1,635	1,839	203	21,432	1,370	1,575	204
株式	2,222	1,260	1,336	75	2,050	1,082	1,154	72
債券	9,936	18	32	13	9,897	21	35	13
その他	9,884	356	470	114	9,484	266	385	118
うち外国債券	5,044	137	143	5	4,914	137	146	9

【連結】

(単位:億円)

	2020年12月末				2020年9月末			
	時価	評価差額・含み損益			時価	評価差額・含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的	82	6	6	0	84	6	6	0
その他有価証券	22,259	1,809	2,014	204	21,649	1,546	1,751	205
株式	2,412	1,429	1,505	76	2,241	1,251	1,324	72
債券	9,936	18	32	13	9,897	21	35	13
その他	9,910	362	476	114	9,510	272	391	118
うち外国債券	5,044	137	143	5	4,914	137	146	9

注1. 「評価差額・含み損益」は、満期保有目的の有価証券については(連結)貸借対照表計上額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を、その他有価証券については(連結)貸借対照表計上額(時価)と取得価額との差額を計上しております。

2. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。

(2) 有価証券関係損益(単体)

(単位:百万円)

	2021年3月期 第3四半期 (9ヵ月)	前年同期比	2020年3月期 第3四半期 (9ヵ月)	(参考) 2020年3月期
	国債等債券損益	112	△1,901	2,013
売却益	1,520	△1,230	2,750	4,700
償還益	—	—	—	—
売却損(△)	1,373	635	737	1,169
償還損(△)	—	—	—	—
償却(△)	34	34	—	269
株式等関係損益	4,466	△3	4,469	2,685
売却益	4,645	120	4,524	4,694
売却損(△)	—	△38	38	104
償却(△)	179	162	16	1,904

以上